

アロー 回転灯

[型式] AXS

取扱説明書

このたびはお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用にはこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
お読みになったあとは大切に保管し、必要なお読みください。

1 安全上のご注意

表示内容を見逃して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害を説明しています。

本機のご使用前に以下の「注意事項」をよくお読みいただき、理解し遵守してください。



警告

取扱いを誤った場合、使用者が死亡又は重症を負うことが想定される危害の程度をいう。

- 製品は取扱説明書に記載された範囲内でご使用ください。
感電、火災のおそれがあります。
- 結線するときは、必ず電源を切ってからおこなってください。
感電のおそれがあります。
- 取扱説明書に記載された部品の交換、組み替え及び調整を行なうときは、必ず電源を切ってから行ってください。
感電のおそれがあります。
- 本機の分解や改造は行なわないでください。
感電のおそれがあります。



注意

取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負うことが想定されるか、又は物的損害の発生が想定される危害、損害の程度をいう。

- 電源を切った直後は電球交換を行なわないでください。
火傷のおそれがあります。

[おねがい]

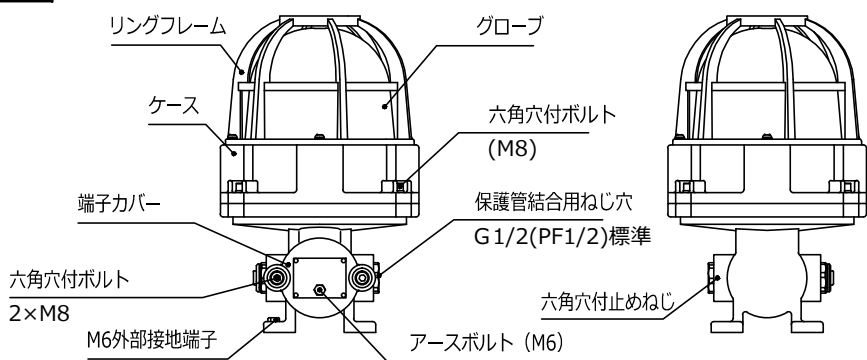
- 電源回路および内部回路保護のため、外部に必ずヒューズを接続してください。
- 電圧変動の激しい電源（変動率10%を越える電源）や、ノイズ、サージを多く含む電源（±1000V、1μsを超えるもの）での使用は避けてください。
- 配線の余分な引き回しや他の電源線などとの併設は避けてください。
- モータ及びギヤ部へは注油しないでください。
- 手で反射鏡を回さないでください。
- 取扱説明書に記載された部品の交換、組み替え及び調整を行なうときは、防水Oリング等のはみ出しにご注意ください。

2 [型式の説明] 例) AXS-A110R-P

製品の電源電圧
AD24: AC/DC24V
A110: AC110/115V
A220: AC220V

ボディの色調
R: 赤
Y: 黄
G: 緑
B: 青

3 [各部の名称]

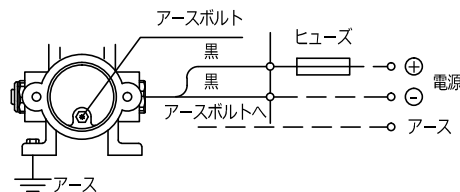


4 [取付方法]

- 取付けは、振動の少ない十分強度のある平らな面を選んでください。
- 取付けピッチは[7 外観図]をご参照ください。
- 本回転灯は、0種場所では使用出来ません。1種又は、2種場所であれば使用出来ます。
0種場所とは、危険雰囲気がある状態において、連続して又は、長時間持続して存在する場所を言う。
1種場所とは、通常の状態において、危険雰囲気を生成するおそれのある場所を言う。
2種場所とは、異常の状態において、危険雰囲気を生成するおそれのある場所を言う。

5 [結線方法]

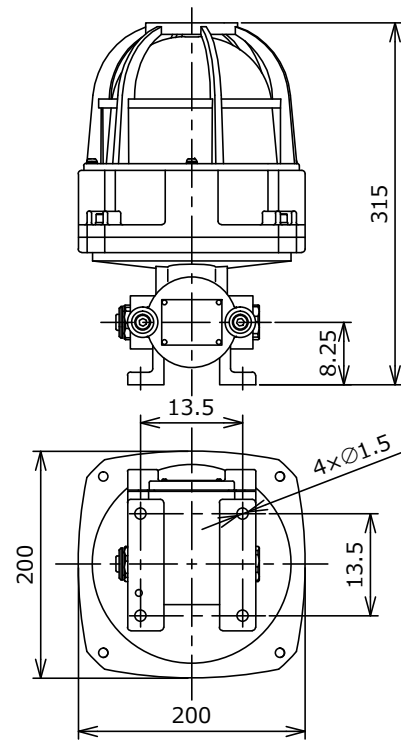
- ①六角穴付ボルト（2箇所）を緩めてゆるめ端子カバーを取外します。
- ②本機へのケーブルの引込みは電線管ネジをご使用ください。
電線管引出口の交換アダプター（G3/4⇒G1/2）を取り外すことにより、ネジ径をG3/4（PF3/4）に変更できます。ケーブルは3芯を使用してください。
- ③引込みケーブルと回転灯ケーブルを圧着端子にて接続します。（絶縁処理を確実に行ってください。）
- ④引込みアース用ケーブルを端子箱内のアースボルト（M6）へ、端子を使用し確実に取付けます。
- ⑤電線管ネジを締めます。
- ⑥接続したケーブルを端子箱に収め、端子カバーを取付け、六角穴付ボルトで締めます。（端子カバーが浮いていないことを確認してください。）



6 [定格]

型式	定格電圧	消費電力	突入電流	製品質量	閃光速度
AXS-AD24*P	AC/DC24V	10W	4A	8kg	140min ⁻¹
AXS-A110*P	AC110/115V		0.7A		電線管ネジ結合式: P
AXS-A220*P	AC220V	13W	0.5A		電線管結合口 PF1/2, PF3/4, PF1
型式内の「*」は、表示色 (R:赤, Y:黄, G:緑, B:青) を表わします。					設置可能場所 1種場所、2種場所
					閃光構造規格 d2G4
					型式検定合格番号 第T45280号

7 [外観図]



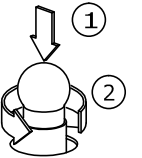
[単位: mm]

8 [オプション品]

品名	型式	仕様	適応機種
電球	D07	G18, BA15S/19 24V 10W	AXS-AD24
	DD69	G18, BA15D/19 140V 15W	AXS-A110
	DD70	G18, BA15D/19 240V 15W	AXS-A220

電球の交換

- 六角穴付ボルト4箇所を緩め、ガード・ガラスグローブを取外します。
- 内蔵の回転灯のカラーグローブを外します。（グローブは左回りで外れます。）
- 電球は、下に押さえて左に回すと外れます。
- 電球交換後、リングフレームを再び取付ける時は接合面に粉石などを挟み込まないように注意し、又、グリスに濁きがあれば締付け面全体に防錆グリスを塗布してください。
- 六角穴付ボルトを締付けます。（推奨締付けトルク: 8~10N・m）



9 [保守点検]

保守点検の回数は、周囲の環境や使用頻度によって異なりますが、年間2回~3回の点検をお願いします。又、保守点検は電源を必ずOFFにし、防錆知識のある人が行って下さい。

部品	下記が無きことを点検します	処理
ケース、カバー	錆、損傷	清掃、防錆処理（塗装等）
耐圧防爆面	錆、塵埃、損傷	清掃、防錆油
ボルト類	ゆるみ、錆	増締め、取替え
引込みケーブル及びパッキン	亀裂や永久変形等の劣化	取替え
端子	端子ネジのゆるみ、錆	増締め、取替え

保守点検上の注意

防爆性能を確保する為、耐圧防爆面に、塵埃や傷が付かないように充分注意して下さい。
ボルト類は確実に締付けて下さい。（締付けトルク 5N・m以上）
防爆グローブは亀裂又は損傷した場合はメーカー交換となりますので返却ください。

株式会社デジタル

製品に関するお問い合わせは デジタルお客様センター まで

詳細はホームページをご覧ください。

<http://www.proface.co.jp/customer/contact.html>

AQT0458D

Schneider Electric